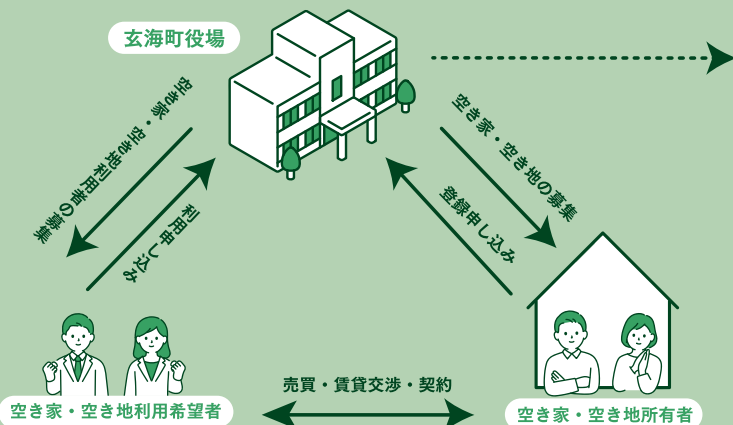


めんどろな 空き家のことだから、 カンタンにしときました。



空き家バンク制度とは

売却や賃貸を希望する所有者から申し込みを受けた空き家・空き地の情報を登録し、**玄海町に定住等を目的とする方に空き家・空き地の情報**を提供する制度です。



玄海町役場では
こんなことをサポートいたします！

現地確認

物件の登録

利用希望者登録

役場ホームページ等での
情報発信

所有者・利用希望者間の
情報提供

すでに空き家になっている物件だけでなく、
将来空き家になりそうな物件もお気軽にご相談ください。

▶ **まずは、玄海町役場まちづくり課までご相談ください！**

玄海町役場 まちづくり課 Tel:0955-52-2156 / Mail:machidukurika@town.genkai.lg.jp

実際に制度を活用した 空き家オーナーさんの声 をご紹介します!

CASE 01

賃貸

〇さん

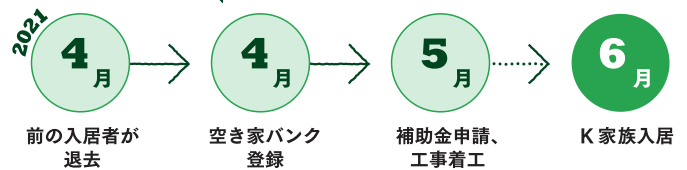


空き家バンクの登録で、 リフォーム補助金を使えました。

Q 空き家バンクを利用したきっかけは?

A 借り手を探していたとき、玄海町で仕事をしたいというKさん家族と出会いました。水回りなどリフォームをしてあげたかったので、町のリフォーム補助金を活用するために空き家バンクに登録。書類を3枚ほど書き、簡単にその日に登録できました。

入居までの期間 **3ヶ月!**



Q 大変だったことは?

A 大変だと思うことはありませんでした。手続きも役場の人たちの説明もわかりやすかったですよ。150万円のリフォーム工事を50万円ほどの手出しでできました。

Q 利用してよかったと思うことは?

A 私もこの家の近所に住んでいます。住む人がいないと家も地域も荒れますよね。だから、大切に使ってくれてる姿が嬉しいです。若い夫婦なので、応援したいですね。

K夫妻の声



空き家バンクや町の制度のおかげで、とても良い状態で入居できました。〇さんは面倒見が良く、借主と貸主の関係を越えたような交流ができています。子どもが小さいので、集合住宅ではなく一軒家なのは嬉しいですね。

CASE 02

売却

Mさん

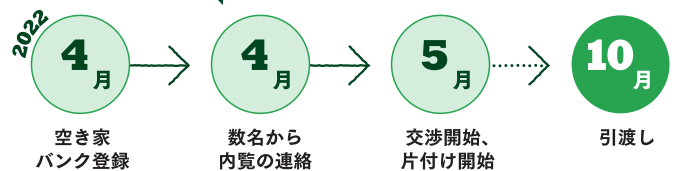


みんなが親切だったから、 不安なく売却できました。

Q 空き家バンクを利用したきっかけは?

A 町外に居を構える娘家族から同居を提案されました。初めは個人で売買しようとしていましたが、うまくいかず、娘が空き家バンクの情報を持ってきたのが始まりでした。今は、町外で娘家族と夫と共に暮らしています。

入居までの期間 **7ヶ月!**



Q 大変だったことは?

A 長く住んだ家だったので、片付けが大変でしたね。家財処分に関する費用に補助金が出る制度もあるそうです。名義変更などの手続きは、不動産屋や司法書士を介して行いました。プロに任せるのがいちばんだと思います。

Q 利用してよかったと思うことは?

A 築100年以上の家でしたが、町のリフォーム補助金を活用してきれいな家に生まれ変わっていました。空き家の状態だったから、朽ちていく一方で悲しい想いをしたかも知れませんがね。